











と かい じん じゃ ぎやく もう じん 渡海神社の極相林

(千葉県指定天然記念物 昭和49年3月19日指定)

銚子市高神西町2番地

極相林とは、その土地の気候・土壌の条件下での植生遷移（遷移とは、植物群落の環境形成作用による環境条件の変化に合わせて、生育特性の異なる種の生育・衰退が繰り返される種の一連の交代現象）の結果、最も安定した構造に到達した森林をいいます。渡海神社の極相林は、長期間（数百年以上）伐採や火災から守られてきた文化的・学術的に非常に価値の高い植物群落であり、構成各個体の樹高・直径・位置などの連続記録が重要な資料です。



渡海神社の極相林の主な構成種

高木層

高木層とは、一般的に樹木の地上からの高さが10～15m以上になる木のことを指します。



クヌギ



スズナリ



アブコブキ



ヤマブキ

低木層

低木層とは、一般的に樹木の地上からの高さが5m以下もしくは3m以下の木のことを指します。



アオキ



シロダモ



モミジ



カクレミノ

草本層

草本層とは、3m以下の木や草のことを言います。



トナリ



ヤブツバ



ツルギ



ミヤマハコ













龍

奉

納

平成五年六月吉日

濟德神社

鏡子市三軒町宮内治助

平成五年六月吉日奉納
金巴羅加納
山田治助
平

渡海神社



加藤 建











極相林

Tokai shrine



ここは**渡海神社**です。

Tokai shrine



地球の丸く見える丘展望館からの眺望



渡海神社

郷土の人々の信仰を集めている渡海神社の森は、学術上貴重な極相林（きょくそうりん）となっています。極相林とは松林等が次第に枯れ、その後シイ、タブ、ツバキなどが発芽し成長して、林の様相が陽樹林から陰樹林と変わってしまった状態をいいます。渡海神社の極相林は、6,000㎡におよび、典型的な暖帯性常緑広葉樹林で、樹種は数十種におよびます。千葉県天然記念物（昭和34年4月24日指定）です。

The forest in Tokai shrine, is worshipped by the local people, is a climax forest and contains
climax state of vegetation.



渡海神社



cafe restaurant

cafe restaurant

since 1987

カサリ

OPEN AM 10:30 ~ PM 9:00

定休日 月













